# 「森の教室」の開催について

## １　「森の教室」とは、

森林を将来にわたって維持していくことは、一部の人々だけで担っていく課題ではなく、世代、地域を超えて取組むべき重要な課題です。

そこで、全国の幼稚園や保育所を対象に、次世代を担う子どもたちに対して、古来より私たち日本人が森林と深く関わり生活してきたことや、森林がもつ様々な役割や大切さを伝え、教える「森の教室」を行います。

さらに、園児だけに留まることなく、森林の大切さや森林を守り・育てることの必要性を「実感、実践できる場」とし、園児から親・家族へ、そして地域へと広がる展開を行い、人々に対して「国土緑化運動」の浸透、拡大を図ることを目指します。

**「森の教室」が掲げる活動目標**

1. **子供たちに「いのち」の大切さを教えるとともに、大人までの幅広い年代が参画する地域ぐるみの運動を目指す。**
2. **森づくりを通じて、未来につなげるべき、我々の環境への意識づくりを子供→家族、地域→社会へと、広げる。**
3. **緑豊かな環境を次世代に受け継ぐために、途絶えることのない緑化運動を目指す。**

## ２　概要

（1）室内で、キャラクターショーにより、森づくりの名人「どんぐりくん」などと一緒に、森の楽しさや森の役割を学びます。

（2）屋外で、「どんぐり」について説明を受け、園庭のスペースやプランターやポットに「どんぐり」を蒔き、その後「どんぐりの苗木」づくり行ってもらいます。
（季節により変更があります。）

（3）（1）のキャラクターショーや（2）の説明については、地域の状況等により、オンラインで実施します。

（4）園児たちが育てた「どんぐりの苗木」は、約２年後に園庭に植樹したり、身近な森づくりに活用します。

（5）株式会社ファミリーマートの「夢の掛け橋募金」からの緑の募金を活用した事業として、地域の店舗の参加・協力も得て実施します。

（6）主催は、国土緑化推進機構及び都道府県緑化推進委員会とし、株式会社ファミリーマートの特別協力として開催します。